

出雲市中小企業景況調査報告書

〈2025年7～9月期〉

1. 調査期間 令和7年10月1日(水)～令和7年10月20日(月)

2. 調査対象企業 出雲市内事業所 180社 回答数 174社 回答率 96.7%

業 種	出雲商工会議所 管内		平田商工会議所 管内		出雲商工会 管内		斐川町商工会 管内		合 計	
	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数
建 設 業	13	13	4	4	4	4	4	4	25	25
製 造 業	18	17	7	7	6	4	5	5	36	33
卸 売 業	9	9	2	2	3	3	3	3	17	17
小 売 業	23	23	9	9	8	7	9	9	49	48
サービ ス 業	27	27	8	7	9	8	9	9	53	51
合 計	90	89	30	29	30	26	30	30	180	174

3. 調査実施機関 出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会

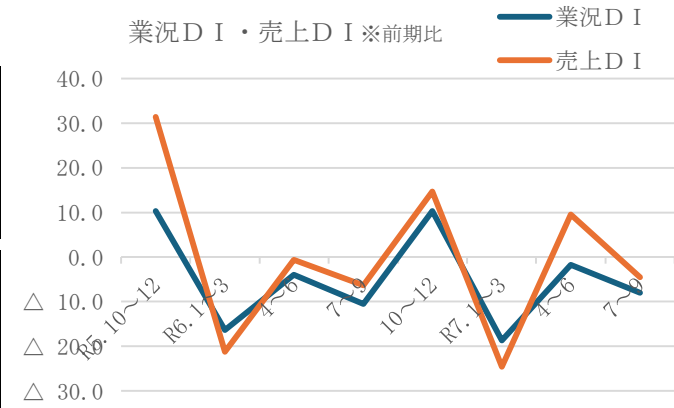
今期(2025年7～9月)の概要

本調査は、出雲商工会議所が平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会と共同で市内事業所から調査対象事業所 180 社を選定し実施しています。

※D I (業況判断指数)とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略
D I = 「増加」「好転」したなどとする企業割合 - 「減少」「悪化」などとする企業割合

概況

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2025年4～6月)比	△ 8.0	△ 1.8	△ 6.2
	前年同期(2024年7～9月)比	△ 7.4	△ 10.7	3.3
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 13.0	△ 14.7	1.7
売上D I	前期(2025年4～6月)比	△ 4.6	9.5	△ 14.1
	前年同期(2024年7～9月)比	△ 6.9	△ 3.9	△ 3.0
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 0.6	△ 9.5	8.9
設備投資	今期(2025年7～9月)実施	51.0	46.0	5.0
	来期(2025年10～12月)計画	37.8	40.5	△ 2.7



主な内訳… IT機器・システム30.4% 車両・重機27.5%
主な内訳… IT機器・システム40.8% 車両・重機31.0%

経営上の問題点について以下を1位にあげる事業所割合

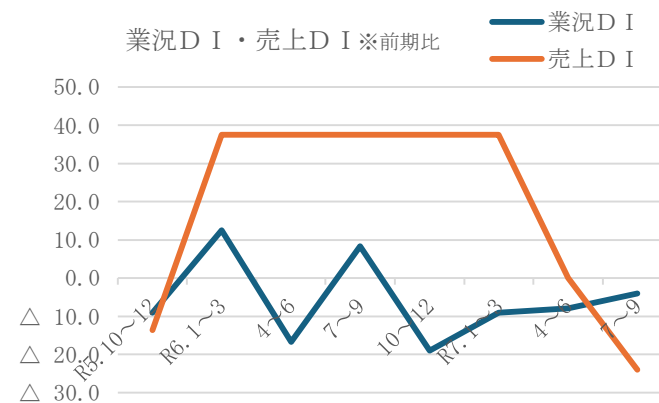
需要の停滞、受注減少	37.6%	40.9%	△ 3.3%
従業員の確保・定着難	17.1%	17.5%	△ 0.4%

前期は業況DI及び売上DIが前期比で大きく改善しましたが、今期は一転して業況DIが△8.0、売上DIが△4.6と、再びマイナス傾向になった。経営上の問題点としては、前期同様に「需要の停滞、受注減少」が37.6%と最も多く、次いで「従業員の確保・定着難」が17.5%となっている。事業所にとって経営課題が山積している中で、11月17日発効の最低賃金1,033円への引き上げに対し、危機感を募らせている状況である。一方で、今期の設備投資（主に機械設備、IT機器・システム、車両重機）は51.0%が実施しており、島根県や出雲市の支援施策を活用した設備投資が積極的に実施された。

業種別景況調査の主要D I

1. 建設業

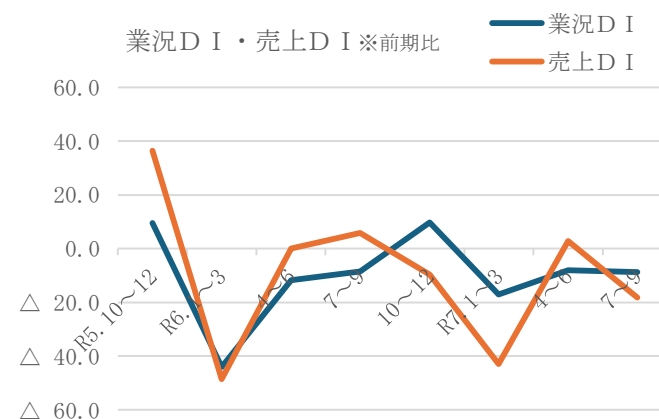
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2025年4～6月)比	△ 4.0	△ 8.0	4.0
	前年同期(2024年7～9月)比	△ 28.0	△ 12.5	△ 15.5
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 24.0	△ 24.0	0.0
売上D I	前期(2025年4～6月)比	△ 24.0	0.0	△ 24.0
	前年同期(2024年7～9月)比	△ 40.0	△ 4.0	△ 36.0
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 16.0	△ 24.0	8.0



今期の売上DI (△24.0) は、前期以上に大幅に低迷した。売上の減少には、需要の停滞が原因として挙げられる。多くの事業所が直面している経営上の問題は「従業員の確保・定着難」であり、68%が人手不足に直面している。72%の事業所では賃上げを実施し、従業員の確保・定着に力を入れている。

2. 製造業

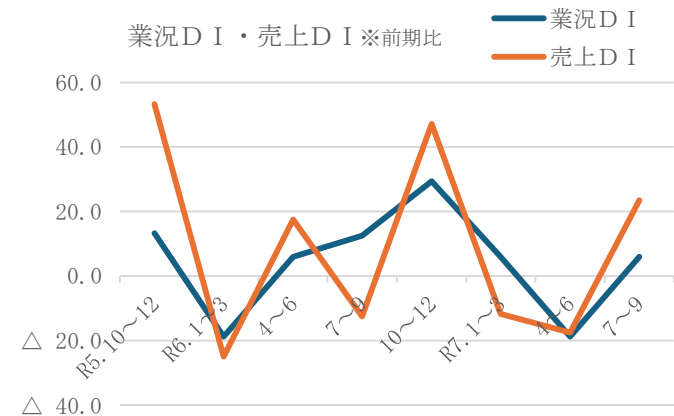
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2025年4～6月)比	△ 8.7	△ 8.0	△ 0.7
	前年同期(2024年7～9月)比	△ 17.4	△ 8.0	△ 9.4
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 17.4	△ 20.0	2.6
売上D I	前期(2025年4～6月)比	△ 18.2	2.8	△ 21.0
	前年同期(2024年7～9月)比	△ 30.3	△ 16.7	△ 13.6
	来期(2025年10～12月)見通し	0.0	△ 5.6	5.6



今期は再び売上DIが△18.2とマイナスに転じました。「需要の停滞、受注減少」により売上の確保が難しい状況が続いている。原材料価格の上昇による価格転嫁は65.7%が実施できているが、採算十分と答えた事業所は9.4%に留まった。不安定な業況が続いていることから、来期に向けた設備投資意欲も低迷している状況である。

3. 卸売業

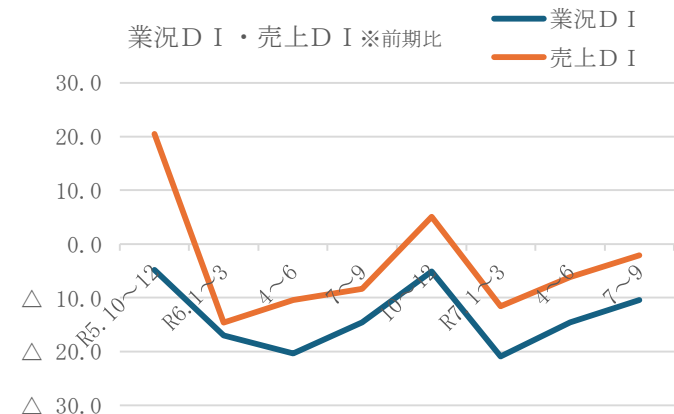
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2025年4～6月)比	5.9	△ 18.8	24.7
	前年同期(2024年7～9月)比	0.0	△ 33.3	33.3
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 5.9	△ 12.5	6.6
売上D I	前期(2025年4～6月)比	23.5	△ 17.6	41.1
	前年同期(2024年7～9月)比	5.9	△ 17.6	23.5
	来期(2025年10～12月)見通し	0.0	5.9	△ 5.9



今期は業況DI (5.9) と売上DI (23.5) と大幅にプラスに転じた。卸売業については業況DI、売上DIともに変動が激しい状況が続いている。来期は、減少する見通しであるが、振れ幅は小さいことが予測される。他の業種に比べ価格転嫁は82.3%と進んでいるが、採算は未だ不十分であり、賃上げに踏み切れない事業者が41.2%存在する。

4. 小売業

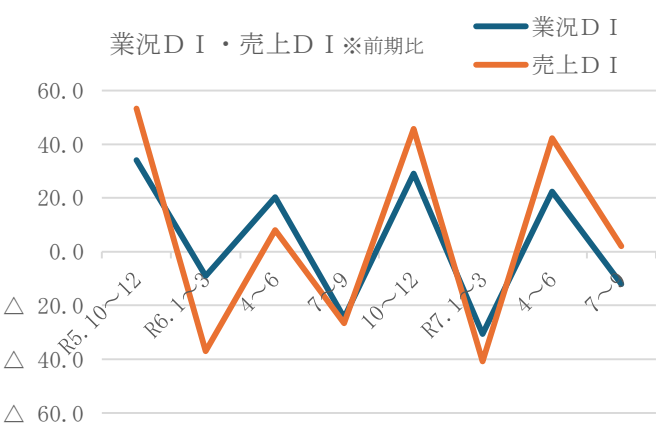
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2025年4～6月)比	△ 10.4	△ 14.6	4.2
	前年同期(2024年7～9月)比	0.0	△ 18.8	18.8
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 16.7	△ 22.9	6.2
売上D I	前期(2025年4～6月)比	△ 2.1	△ 6.1	4.0
	前年同期(2024年7～9月)比	2.1	△ 8.2	10.3
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 8.3	△ 22.4	14.1



今期の業況DI (△10.4) と売上DI (△2.1) は前期比で改善したが、来期もプラスに転じることは難しい見通しである。しかし、比較的安定した業況であり、一番の問題である「需要の停滞、受注・客数の減少」が改善すれば、安定して水準が高まっていくことが期待できる。

5. サービス業

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2025年4～6月)比	△ 12.0	22.4	△ 34.4
	前年同期(2024年7～9月)比	△ 2.0	4.3	△ 6.3
	来期(2025年10～12月)見通し	△ 4.1	0.0	△ 4.1
売上D I	前期(2025年4～6月)比	2.0	42.3	△ 40.3
	前年同期(2024年7～9月)比	12.0	13.7	△ 1.7
	来期(2025年10～12月)見通し	14.0	1.9	12.1



今期は業況DI (△12.0) と売上DI (2.0) であり、前期から大きくマイナスに転じました。来期見通しは業況DI (△4.1)、売上DI (14.0) と回復傾向です。グラフからも分かるように大幅な増減を繰り返している状況である。賃上げ未実施が62.5%であり、他業種に比べて取り組みが進んでいないことが挙げられる。

その他の経営状況(今期)

	人手			価格転嫁			賃上げ		
	過剰気味	充足	不十分	実施 (採算十分)	実施 (採算不十分)	不実施	実施 (3%未満)	実施 (3%以上)	不実施
全業種	1.7	50.6	47.7	17.8	48.5	33.7	25.7	26.3	48.0
建設業	4.0	28.0	68.0	28.0	56.0	16.0	36.0	36.0	28.0
製造業	6.1	57.6	36.4	9.4	56.3	34.4	45.5	18.2	36.4
卸売業	0.0	70.6	29.4	17.6	64.7	17.6	17.6	41.2	41.2
小売業	0.0	51.1	48.9	19.6	52.2	28.3	20.8	25.0	54.2
サービス業	0.0	50.0	50.0	16.3	30.6	53.1	14.6	22.9	62.5

設備投資動向		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	主な内訳や最も割合が高い設備	
全業種	今期(2025年7～9月)実施	51.0%	46.0%	5.0%	IT機器・システム	30.4%
	来期(2025年10～12月)計画	37.8%	40.5%	△ 2.7%	車輜・重機	27.5%
建設業	今期(2025年7～9月)実施	86.1%	63.6%	22.5%	IT機器・システム	35.5%
	来期(2025年10～12月)計画	48.3%	53.6%	△ 5.3%	車輜・重機	42.9%
製造業	今期(2025年7～9月)実施	54.1%	61.4%	△ 7.3%	機械設備	35.0%
	来期(2025年10～12月)計画	43.2%	36.1%	7.1%	IT機器・システム	56.3%
卸売業	今期(2025年7～9月)実施	52.6%	35.3%	17.3%	機械設備	30.0%
	来期(2025年10～12月)計画	41.2%	52.9%	△ 11.7%	車輜・重機	42.9%
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	最も割合が高い設備	
小売業	今期(2025年7～9月)実施	36.4%	33.3%	3.1%	IT機器・システム	40.0%
	来期(2025年10～12月)計画	34.6%	31.3%	3.3%	車輜・重機	38.9%
サービス業	今期(2025年7～9月)実施	39.6%	38.2%	1.4%	車輜・重機	42.9%
	来期(2025年10～12月)計画	30.2%	41.1%	△ 10.9%	IT機器・システム	37.5%

経営上の問題点

			今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
全業種	1 位	需要の停滞、受注減少	37.6%	40.9%	△ 3.3%
	2 位	従業員の確保・定着難	17.1%	17.5%	△ 0.4%
建設業	1 位	従業員の確保・定着難	36.0%	34.8%	1.2%
	2 位	需要の停滞、受注減少	36.0%	34.8%	1.2%
製造業	1 位	需要の停滞、受注減少	57.6%	60.0%	△ 2.4%
	2 位	従業員の確保・定着難	12.1%	8.6%	3.5%
卸売業	1 位	需要の停滞、受注減少	41.2%	41.2%	0.0%
	2 位	人件費の増加	17.6%	5.9%	11.7%
小売業	1 位	需要の停滞、受注減少	36.4%	44.7%	△ 8.3%
	2 位	従業員の確保・定着難	15.9%	14.9%	1.0%
サービス業	1 位	需要の停滞、受注減少	25.5%	26.5%	△ 1.0%
	2 位	原材料等価格の上昇	17.6%	18.4%	△ 0.8%

詳細は業種別景況を参照してください。